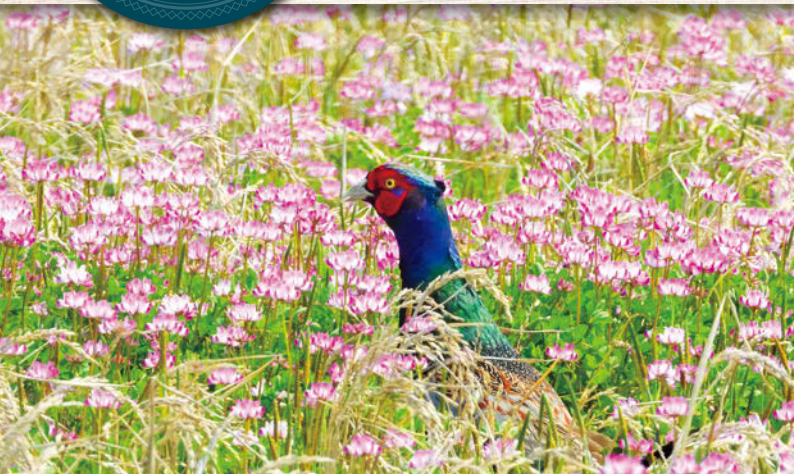




COOLPIX  
P1000で  
チャレンジ

# 野鳥撮影

クイックガイド





## もっと大きく、より美しく。 憧れのあの1枚が、あなたにも。

どの野鳥との出会いも、それはきっと小さな奇跡。  
美しい姿をもっと大きく残せたら、と思いませんか。

COOLPIX P1000は光学125倍、3000 mm相当\*の超望遠ズームと  
野鳥撮影をサポートする機能を凝縮して小型化を実現。  
さまざまなフィールドで優れた機動力を発揮します。

カメラの設定や撮影のポイントをつかんだら、  
小さな奇跡をつかまえに出かけましょう。

\*焦点距離は35mm判換算です。

〈写真左：カワセミ 写真上：ハクセキレイ〉

# 野鳥撮影の 準備を しよう



おすすめ機種はこちら!

## COOLPIX P1000

3000 mm相当の超望遠ズーム機能と高画質で  
迫力の野鳥撮影を実現

●焦点距離は35mm判換算です。

「鳥モード」設定が  
野鳥撮影をアシスト

被写体を再捕捉しやすい  
クイックバックズーム

約7コマ/秒、  
最大7コマの高画質連写



〈ノコマ〉

●カメラ: COOLPIX P1000 ●焦点距離: 2800mm相当 (35mm判換算)  
●撮影モード: SCENE [鳥]、1/500秒、f/8 ●ホワイトバランス: オート  
●ISO感度: オート (ISO 320) ©大橋弘一

## 必要な アイテムを 揃えよう

### 双眼鏡

倍率が8~10倍、対物レンズ  
口径が30~42 mmのものを  
選びましょう。



MONARCH M7  
8x42 (別売)

### 三脚

耐荷重に余裕のある  
頑丈なものを。  
雲台は野鳥の動きを  
追やすいビデオ雲  
台やジンバル雲台が  
最適です。

### リモコン&リモートコード

ブレがおきやすい  
超望遠撮影に有効。  
シャッターボタンを  
押し込む際のブレも  
防げます。



(左)リモコン ML-L7 (別売)

(右)リモートコード MC-DC2 (別売)

### あると便利なアイテム ドットサイト

ズームの先を照準マークが示すので、  
野鳥がフレームから外れにくく、  
見失っても再捕捉  
しやすくなります。



ドットサイト DF-M1 (別売)

# 高倍率 ズームで 楽しもう

野鳥の大きさも、野鳥までの距離もまちまち。超望遠から広角までをカバーするズームレンズなら、遠くの野鳥も迫力の大きさで撮影できます。

撮影画角のちがいを



24 mm相当



500 mm相当



1000 mm相当



2000 mm相当



〈ノビタキ〉

●カメラ:COOLPIX P1000 ●焦点距離:3000mm相当(35mm判換算)  
●撮影モード:SCENE[鳥]、1/500秒、f/8 ●ホワイトバランス:オート1  
●ISO感度:オート(ISO 360) ©大橋弘一



3000 mm相当



約6000 mm相当

## HINT 超望遠 & 高画質

光学+電子ズーム2倍までのダイナミックファインズームなら高画質で超望遠に!

●焦点距離は35mm判換算です。

# ベスト ショットを 狙おう

飛んでいる姿や飛び立つ瞬間を撮るなら約7コマ/秒、最大7コマの連写がおすすめ。ベストショットの確率がぐっとアップします。



〈カルガモ〉

●カメラ:COOLPIX P1000 ●焦点距離:2000 mm相当(35mm判換算)  
●撮影モード:シャッター優先オート、1/1250秒、f/6.3 ●ホワイトバランス:オート1  
●ISO感度:オート(ISO 360) ●ピクチャーコントロール:スタンダード ©斎藤勝則



MENUボタンを押す

シャッターボタンを全押ししている間、高画質で連写できます。



「連写H」を選択してOKボタンで決定



初心者にもおすすめ  
「鳥モード」で  
かんたんに  
撮ってみよう

「鳥モード」はワンボタンで一気に野鳥に  
ズームングできるので、スピーディーに  
撮影できます。

COOLPIX P1000の「鳥モード」なら、  
シャッタースピードも絞りもカメラまかせてOK。


背景を  
ぼかして  
みよう



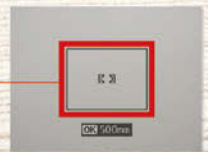
撮影モード「A(絞り優先  
オート)」で絞りの数値を  
小さく設定するときれいに  
背景をぼかせます。



撮影モード  
ダイヤル

1 撮影モードダイヤルを  
「鳥」アイコンにセット 

2 フレーミング枠\*内に  
鳥をおさめる



フレーミング枠

3 マルチセレクターの  
「OK」を押すと  
一気にズームング



\*初期設定のフレーミング  
枠は、500 mm相当 (35mm判  
換算)の撮影画角。

〈ノゴマ〉

- カメラ: COOLPIX P1000
  - 焦点距離: 2000mm相当 (35mm判換算)
  - 撮影モード: SCENE [鳥]
  - 1/500秒, f/6.3
  - ホワイトバランス: オート1
  - ISO感度: オート (ISO 125)
- ©大橋弘一

おすすめ  
ISO感度設定 **ISO 800**

カメラが速めのシャッタースピードを  
設定しやすい

暗い場所や曇天時は**ISO 1600**まで  
感度をあげて撮影してみましょう。

マルチセレクター  
絞り値を設定



〈ヒヨドリ〉

- カメラ: COOLPIX P1000
  - 焦点距離: 930 mm相当 (35mm判換算)
  - 撮影モード: 絞り優先オート、1/500秒, f/5.6
  - ホワイトバランス: オート1
  - ISO感度: 1600
- ©大橋弘一

# こんなときどうする？ COOLPIX P1000で

# お悩み 解決！

## オートフォーカス (AF) で うまく撮れない

体の小さな鳥は前景や背景にピントが合ってしまうことも。

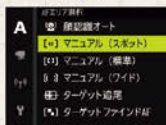
AFエリアはピンポイントで合焦できる「マニュアル(スポット)」がおすすめです。



### AF エリアの設定

撮影モードダイヤルを「P、S、A、M、U」にする

MENUボタンを押して「AFエリア選択」を選ぶ



「マニュアル(スポット)」を選択してOKボタンを押す



マルチセレクターでAFエリアを移動する

### 止まっている鳥におすすめ！

ピントは目に合わせるのが基本。フォーカスロックして構図を変えることもできます。

## 水鳥を撮ると いつも同じ構図になってしまう

水鳥を三脚で撮影すると、鳥を見下ろす構図になりがち。COOLPIX P1000のバリエーション方式の3.2型モニターなら、超ローアングルでも構図にこだわった水鳥目線の写真を撮れます。



多彩なアングルからラクな姿勢でしっかりと構図を確認できます。



## 自分だけの表現を楽しみたい

### より表現を自由に操れるRAW現像

撮影モード「オート撮影、P、S、A、M、U」で光学ズーム使用時は、撮影後により高度に画像を編集できるRAW記録も可能です。

●画像閲覧/現像/編集ソフトウェア「NX Studio」(無料ダウンロード)が必要です。

# 超望遠・高画質 ニコン COOLPIX

WEB でさらに詳しく！  
野鳥撮影クイックガイド  
スペシャルコンテンツ



## COOLPIX P1000



3000 mm 相当の  
超望遠

被写体を再捕捉しやすい  
クイックバックズーム

「鳥モード」搭載

約7コマ/秒の  
高画質連写

## COOLPIX P950



2000 mm 相当の  
超望遠

被写体を再捕捉しやすい  
クイックバックズーム

「鳥モード」搭載

約7コマ/秒の  
高画質連写

●焦点距離は35mm判換算です。

撮影:斎藤勝則 (P.6-7) 撮影:大橋弘一 編集協力: BIRDER編集部

ニコンホームページ [www.nikon-image.com](http://www.nikon-image.com)



この印刷物は2023年9月時点のものです。

掲載している製品は販売を終了している場合があります。

製品の外観、仕様、希望小売価格および付属品などは変更することがあります。

掲載している製品の色は印刷インキの関係上実際とは多少異なることがあります。

株式会社 ニコン イメージング ジャパン

HSB4607S